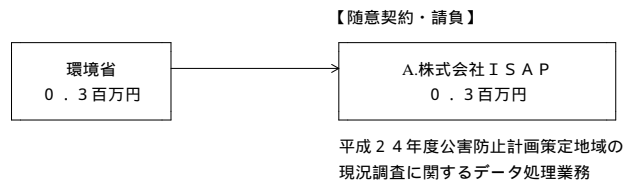


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	公害防止計画策定経費		担当部局庁	総合環境政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和45年度～		担当課室	環境計画課		環境計画課長 近藤 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	8 環境・経済・社会の統合的向上 8-2 環境に配慮した地域づくりの推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境基本法第17条		関係する計画、通知等	公害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公害防止計画策定地域について、各年度の計画の実施状況を把握する等により、公害防止計画制度の効果的運用を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公害防止計画策定地域について、各年度の公害防止計画の実施状況を把握するため、環境質、公害防止対策事業の事業量、事業費等に関して、環境質の改善状況や公害防止対策事業の進捗状況の現況調査を行うとともに、全国の市町村について、公害防止計画策定の必要性を調査・検討するため、環境質に関する公害防止計画策定データベースの更新を行う。また、公害防止計画制度の見直しに伴い、基本方針の作成に必要な技術的検討を行うとともに、各地域で公害防止計画を作成する際の指導を行う。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	32	5	3	2	2	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	32	5	3	2	2		
	執行率(%)	15	47	1	20	1	33	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	公害防止計画を策定している市町村数			成果実績 自治体数	175	121	121	
				達成度 %				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	実施状況を把握するための現況調査を実施した地域数			活動実績 (当初見込み) 地域数	30 (-)	30 (-)	21 (-)	21 (-)
単位当たりコスト	48(千円/地域)			算出根拠	1百万円(H24執行額)÷21(現況調査地域数)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.4	0.4					
	庁費	0.1	0.1					
	環境保全調査費	1.2	1.2					
	計	1.7	1.7					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			公害が著しい地域について、公害の防止に関する施策を総合的に講じることが必要であり、環境大臣の同意した公害防止計画については、国がその実施状況を把握することが必要である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			請負により実施する公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務は、少額随契とし、複数の業者からの見積書徴取により、平成24年度の処理内容については当初の想定より低コストで効率的な実施が可能となったことから不用率が大きくなっている。 なお、分母となる予算額が比較的小さいため、執行額の節減が、執行率では大きな不用率となって現れやすい。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
事業の有効性	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			本事業により公害の状況を把握し、環境大臣が同意した公害防止計画の推進を図ること等により、著しい公害が改善し公害防止計画を策定する市町村数は減少している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
重複排除	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	請負により実施する公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務については、その効率的な実施に努める。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	238	平成23年	241	平成24年	248

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ISAP	平成24年度公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務	0.3	随意契約	